第1回船橋市男女共同参画推進委員会 委員からの質問及び回答

質問番号：1

提言番号：2について

委員からの質問事項
<p>市民協働課で令和5年度に実施した以下2講座、それぞれの参加人数と男女比を教えてください。</p> <p>① 「家事のモヤモヤスッキリ解消！家事シェアの学びの場」→9/30（土）</p> <p>② 「今から備える！介護の心構えと準備」→11/29（水）</p>
回答課：市民協働課
<p>① 「家事のモヤモヤスッキリ解消！家事シェアの学びの場」について</p> <p>参加人数 5人</p> <p>男女比率 男：女=0：5</p> <p>② 「今から備える！介護の心構えと準備」</p> <p>参加人数 9人</p> <p>男女比率 男：女=1：8</p>

質問番号：2

提言番号：3について

委員からの質問事項
<p>こども家庭支援課で令和6年度から養育費確保の支援としてADRに係る手数料の補助を開始していますが、利用実績を教えてください。</p> <p>又、家庭裁判所で実施している（家事）調停との連携状況を教えてください。</p> <p>（こども家庭支援課以外も含）</p> <p>→調停の説明の案内等、調停手続き相続会（毎年9月末～10月初に実施）など</p>
回答課：こども家庭支援課
<p>●ADRに係る手数料の補助実績について</p> <p>令和6年度 8月末時点 0件</p> <p>●家庭裁判所で実施している（家事）調停との連携状況</p> <p>養育費確保に係る支援として、令和2年度より調停の申し立てのために家庭裁判所へ行くことが不安な方等に対し、必要に応じて母子・父子自立支援員が千葉家庭裁判所市川出張所まで同行支援を実施しておりますが、これまでの実績は0件です。</p>

質問番号：3

提言番号：4について

委員からの質問事項
女性の障がい者をはじめ、情報弱者への取組みは、どうなっているのでしょうか。
回答課：危機管理課
災害時の防災情報の発信方法については、防災行政無線の放送のほか、ふなばし情報メール、ふなばし防災エリアメール、SNS、市公式アプリ「ふなっぶ」、デジタルテレビのデータ放送、ケーブルテレビ放送など、多様な手法により情報発信を行っております。 また、ふなばし情報メールの情報については、聴覚障害者への配慮として、希望者に FAX での情報提供を行うとともに、在留外国人住民などへの配慮として、多言語での情報提供も実施しております。 今後も、障害のある方をはじめ、様々な方々に防災情報を確実に届けられるよう努めてまいります。

質問番号：4

提言番号：4について

委員からの質問事項
今年度（R6年度）の地域防災リーダー養成講座がすでに開催されているかと思うのですが、女性の参加の現状について教えてください。啓発の取組みによって、前年度と比べて女性の参加が増えたというような効果はありますでしょうか。（具体的な取り組み例、たとえば、自治体に女性の参加を呼び掛けて女性参加者が増えた、など。）
回答課：危機管理課
令和6年度地域防災リーダー養成講座では『災害時の初動どうする』と『男女共同参画の視点に立った避難所運営』をテーマに実施いたしました。 『男女共同参画の視点に立った避難所運営』をテーマにした講座では、52人の町会・自治会・マンション管理組合の代表者の方に参加いただきました。申込時において性別を問う項目を設けていないことから女性の参加人数は把握しておりません。 引き続き、女性をはじめ、多様な方々が地域防災に関わることの重要性について、様々な機会を通じて周知を図ってまいりたいと考えております。

質問番号：5

提言番号：5について

委員からの質問事項
性暴力の予防のためには、子どもの時からの教育が必要と思います。 自分や自分以外の人も大切に、人権の尊重を基本に、身体について学ぶことが大事ではないでしょうか。
回答課：指導課
各小・中学校において、人権教育全体計画・人権教育年間計画を基に、学校教育活動の中で人権教育を行っております。 身体について学ぶことにつきましては、小学校では4年生の体育科の保健領域で、中学校では1年生の保健体育科の保健分野で学んでおります。引き続き、計画的に人権教育を進めるよう働きかけてまいります。
回答課：保健体育課
学校における性に関する指導につきましては、学習指導要領に基づき児童生徒が性に関して正しく理解し、適切に行動を取れるようにすることを目的に実施しております。体育科・保健体育科における性に関する指導につきましては、学習指導要領に基づき小学校4年生において「体の発育・発達」の中で「思春期の体の変化」について、中学校1年生において「心身の機能の発達と心の健康」の中で「生殖に関わる機能の成熟」について中学校3年生において「健康な生活と疾病の予防」の中で「エイズ及び性感染症の予防」について取り扱っております。学校教育の中で、自分や自分以外の人も大切に、人権の尊重を基本に、身体について学んでおります。 また、現在の学習指導要領に基づいた学校教育では、一定の規定があることから、特別な教科道徳、特別活動等の授業を活用し、教科横断的に、小学校高学年及び中学校において、外部講師を活用した生命（いのち）の安全教育を実施している学校も一部ございます。今後においては、市内にこの取り組みが広がるよう、学校での性教育推進に向け、機会を捉えて呼びかけてまいります。

質問番号：6

その他（男女共同参画市民アンケート）について

委員からの質問事項
今回のアンケートは令和7年8月～11月の予定と認識していますが、属性の追加は可能でしょうか。 →雇用されている事業所の事業規模を属性として把握・分析することでより効果的な推進策の検討が可能になると考えてます。
回答：市民協働課
令和7年度実施予定の市民アンケートについては、いただいた雇用されている事業所の事業規模を属性として追加することを含めて、検討させていただきます。

質問番号：7

その他について

委員からの質問事項
<p>市職場における女性管理職の割合や、男性の育休取得率を調査・公表され、なおかつ更なる改善を図る取り組みを進めていることも、大変よく理解できました。</p> <p>今後、これらの施策の対象を、市職場だけでなく、市の指定管理者にも拡大し、まずは指定管理者ごとの女性管理職割合、男性育休取得率の調査・公表をしていただき、先々は、市に係わる事業所全てが、男女共同参画を進めていただければと思います。</p>
回答課：市民協働課
<p>指定管理者ごとの女性管理職割合、男性育児休業取得率の調査については、今後調査を実施させていただき、今年度中にご報告させていただきます。</p>

質問番号：8

その他について

委員からの質問事項
<p>資料ありがとうございます。取りまとめも大変であったと思います。</p> <p>ただ質問するにしても、全体的に取り組みと対応の報告を拝見した際、結果的な数と率の変動の表記が極めて少ないため、それらが有用だったのかどうか、そしてそれが次年度の対策として妥当そうなのかどうかよくわかりませんでした。</p> <p>これ以上の資料の作成が難しいかもしれないという状況は理解できますが、委員としてある程度の判断をしなくてはならない以上、もう少し結果や対策の部分で、具体的な数と率の変動を表記していくようお願いしたいなと考えました。</p> <p>本当にご苦勞はよくわかるのですが、何卒宜しくお願い致します。</p>
回答課：市民協働課
<p>関係課に対し、現在の取組み状況及び今後の方針について、数値等のデータが示せるものについて照会いたしました。</p> <p>結果は、別紙「男女共同参画推進委員会提言書に関する取組み状況について」をご確認ください。</p>